

2022年(令和4年)4月14日

日本労働衛生工学会ニュース

JOHA News Vol.20 No.1, 2022(通巻 No.28)

1. 第61回日本労働衛生工学会、姫路市での開催決定!!

第61回日本労働衛生工学会を2022年10月26日(水)~28日(金)に兵庫県姫路市のアクリエひめじ(姫路市文化コンベンションセンター)にて作業環境測定研究発表会との共催にて開催する運びとなりました。労働衛生工学 第61号ならびにWebページにて要綱を案内致しますので、皆様方の積極的なご参加ならびに発表をお待ちしております。なお、Covid-19のまん延状況によっては予定が変更となる可能性もありますので、最新情報は学会Webページ(<http://joha-org.jp/>)にて確認をお願いいたします。

2. 第95回日本産業衛生学会が現地・Webのハイブリッドにて開催

第95回日本産業衛生学会は、「新しい時代の働き方と産業保健 持続可能な社会を目指して」をメインテーマに、高知県高知市での現地開催ならびにライブ配信が2022年5月25日~28日に開催、それに引き続いてオンデマンド配信が6月16日~6月30日に開催されることになっております(4月14日現在)。Covid-19の状況次第で変更となる可能性もありますので、詳しくは学会Webサイトを御覧ください。
<https://sanei-shikoku.jp/>

なお、次回第96回は2023年5月に栃木県宇都宮市での開催が予定されております。

3. 第32回日本産業衛生学会全国協議会が札幌市で開催されます

第32回日本産業衛生学会全国協議会は、「連携と協働—職種、組織の壁を越えて—」をメインテーマに北海道札幌市にて2022年9月29日~10月1日に開催が予定されております。プログラム、参加登録、演題登録等は下記Webサイトよりご確認ください。
<http://www.congre.co.jp/sanei-kyogikai2022/>
なお、次回第33回は山梨県甲府市での開催が予定されております。

4. 第81回全国産業安全衛生大会が福岡市で開催されます

第81回全国産業安全衛生大会が2022年10月19日~21日に福岡県福岡市にて「太宰府の地 皆で学んで高めよう 安全・健康の知恵」をメインテーマに開催が予定されています。詳しくは下記Webサイトを御覧ください。

<https://www.jisha.or.jp/taikai/2022/index.html>

5. 第 60 回日本労働衛生工学会 開催報告

2021 年11月 17 日(水)～19 日(金)に、第60回日本労働衛生工学会が田口豊郁実行委員長のもと、オンライン(ZOOM)にて開催されました。COVID-19 まん延防止のため、初のオンラインでの開催となりましたが、60 名の会員の参加のもと、23 件の一般口演、シンポジウム、現場報告、基礎講座が行われました。

【現場報告】

11 月 17 日(水)13 時より開催された現場報告では、大屋正晴氏(リオン株式会社)より「聴覚保護のための騒音測定について」についての報告が行われました。2020 年に聴力保護具に関する JIS 規格が変更となったことをはじめとした、聴覚保護に関する国内外の流れを説明いただいた上で、測定事例を交えた実際の聴力障害防止に関する解説をいただきました。

【基礎講座】

11 月 18 日(木)11時より開催された基礎講座では、山根 敏氏(埼玉大学大学院理工学研究科)より「溶接の基礎」と題した講演が行われました。溶接作業の作業環境管理方法が大きく変更されましたが、そのために必要な溶接の基礎知識について、丁寧な説明をいただきました。

【総会】

11 月 18 日(木)12 時より総会が開催されました。出席者と委任状で定足数を満たすことを確認後、議事次第に沿って総会が進められ、決算及び予算について了承されました。また、次回の学会を兵庫県姫路市にて開催することが了承されました。

【日本労働衛生工学会シンポジウム】

11 月 18 日(木)14 時より開催されたシンポジウムでは、山田比路史氏(重松製作所)から「諸外国の制度を踏まえたフィットテストの制度改正について」、相羽洋子氏(大阪青山大学)から「呼吸用保護具の管理実態調査結果報告及び制度改革への期待」、篠宮真樹氏(興研株式会社)から「フィットテストの実際」についてそれぞれ講演が行われました。法改正により、金属アーク溶接等においてフィットテストの実施が 2023 年 4 月より義務化されます。本シンポジウムでは、その経緯やフィットテストの実際について、丁寧な説明をいただきました。

第60回学会は当初の計画では 2020 年に滋賀県大津市にて開催が予定されていたものが COVID-19 蔓延にともない開催中止となり、改めて 2021 年に香川県高松市にて開催する方向で準備を進めておりました。しかしながら、依然として COVID-19 のまん延状況が思わしくなく、参加者の感染防止を考慮した結果、現地開催を断念し、初のオンラインにて開催させていただきました。慣れないオンライン開催ではありましたが、無事開催することができました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

6. 化学物質規制の見直しについて

2021年7月19日に、「職場における化学物質の管理のあり方に関する検討会」報告書が公表されたことを受け、化学物質規制体系が化学物質ごとの個別具体的な法令による規制から、自律的な管理へと大きく変更されることとなりました。詳細については下記のリンク先をご確認ください。

- 「職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会」の報告書を公表します

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_19931.html

- 「職場における化学物質の管理のあり方に関する検討会」報告書

<https://www.mhlw.go.jp/content/11305000/000807804.pdf>

- 化学物質規制の見直しについて(職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会報告書のポイント)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11305000/000807803.pdf>

「職場における化学物質の管理のあり方に関する検討会」の報告書に沿った法令改正に向けたプロセスは既に開始されており、今後順次改正が予定されております。化学物質の管理のあり方に関する非常に大きな変更となるため、どのような変更がなされ、どのようなことが求められていくのかについての情報を整理することが非常に重要となります。今年度の学会においても、シンポジウムにてこの件を取り上げる予定となっておりますので、皆様のご参加と活発な議論をお待ちしております。

7. 「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について

2022年2月22日に厚生労働省より、「令和4年度 STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」の実施がアナウンスされました。今年度は、緊急時の対応体制の整備、暑熱非順化者の把握、WBGT値の実測に着目した上で、職場における熱中症予防対策を実施していくことを求めています。詳細については下記のリンク先をご確認ください。

- 令和4年「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」を実施します

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_24043.html

- 令和4年「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」の概要

<https://www.mhlw.go.jp/content/11303000/000900476.pdf>

- 学ぼう！備えよう！職場の仲間を守ろう！ 職場における熱中症予防情報

<https://neccyusho.mhlw.go.jp/>

文責：編集委員会 齊藤宏之

日本労働衛生工学会ニュース JOHA News Vol.20, No.1(通巻28号) 2022年4月14日

発行：日本労働衛生工学会 The Japan Occupational Hygiene Association (JOHA)

編集責任者：齊藤宏之(労働安全衛生総合研究所)

事務所：〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

産業医科大学産業保健学部内

TEL 070-3101-6017 E-mail: info@joha-org.jp

学会 Web ページ: <http://joha-org.jp/>